

7:30受

1/1

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第19580報)

2019年 5月 3日 7時20分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 本日6時50分、構内バスから油の漏えい跡を当社社員が発見しました。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発見時刻 6時50分 ・発生場所 発電所構内 入退域管理施設近傍駐車場 ・発見者 当社社員 ・漏えい範囲 15cm×15cm×1mm 程度 ・拡大防止処置 確認中 ・漏えい継続の有無 なし ・双葉消防本部への連絡時刻 7時02分(一般回線) <p>現在、現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。</p> <p>【公表区分：E】</p>
※添付の有(無)	無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

8:51受

1/1

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19581報)

2019年5月3日8時45分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第19580報でお知らせした、発電所構内入退域管理施設近傍駐車場にて構内バスから油の漏えい跡についてその後の状況をお知らせします。 本事象については、7時28分に双葉消防本部により「危険物の漏えい事故ではない」と判断されました。 なお漏えい跡については吸着マットおよび受けを設置しました。 【公表区分：その他】
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有 (無)

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

14:35 受

1/9

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19582報)

2019年5月3日14時15分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [5月3日11時00分現在] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 5月2日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 5月1日、2日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 4月29日、5月2日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 3月25日、4月29日、5月2日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/9

(重要事項)
 各計測値については、地震やその他の事後復旧の影響を受けて、通常の使用時の値と異なるものもあり、正しく測定されていらない可能性のある計測値も存在している。
 プラントの状態を把握するに際し、このような計測値の正確性を確認したうえで、適切な計測値から得られる情報を活用して変化の傾向にも着目して総合的に判断している。

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2019年5月3日 11:00現在

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.5 m ³ /h CS系: 1.4 m ³ /h (5/3 11:00 現在)	給水系: 1.5 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (5/3 11:00 現在)	給水系: 1.4 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (5/3 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 16.7 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 16.5 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 16.4 °C (5/3 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 21.7 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 22.1 °C (5/3 11:00 現在)	スカーション上部温度 (TE-2-3-69F1): 19.6 °C RPV/炉頭ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 18.4 °C (5/3 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 16.6 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 16.4 °C (5/3 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 22.6 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH-2-16B (TE-16-114G#1): 22.0 °C (5/3 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 19.6 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 18.1 °C (5/3 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.00 kPa g (5/3 11:00 現在)	1.92 kPa g (5/3 11:00 現在)	0.37 kPa g (5/3 11:00 現在)	
蒸発器入力流量 ※3	RPV (RVH): 14.23 Nm ³ /h (JP-A): 15.18 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (5/3 11:00 現在) ※4	RPV: 9.39 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (5/3 11:00 現在) ※4	RPV: 17.18 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (5/3 11:00 現在) ※4	
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	26.0 m ³ /h (5/3 11:00 現在)	12.56 Nm ³ /h (5/3 11:00 現在)	19.31 Nm ³ /h (5/3 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (5/3 11:00 現在)	A系: 0.09 vol% B系: 0.09 vol% (5/3 11:00 現在)	A系: 0.16 vol% B系: 0.16 vol% (5/3 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 1.14E-03 検出限界値 4.00E-04 B系: 指示値 1.12E-03 検出限界値 3.50E-04 (5/3 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 (5/3 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 2.2E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 2.3E-01 (5/3 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	22.1 °C (5/3 11:00 現在)	22.3 °C (5/3 11:00 現在)	21.5 °C (5/3 11:00 現在)	※5
FPC 注水ノック 水位	3.04 m (5/3 11:00 現在)	2.30 m (5/3 11:00 現在)	4.73 m (5/3 11:00 現在)	67.1 X100mm (5/3 11:00 現在)

【計測値に関する補足】

- ※1: 原子炉格納容器内の水素濃度は0.00%と記載する。(水素濃度の極めて低い場合は、計測精度によりマイナスイオン表示される場合があるため)
- ※2: 原子炉格納容器内の放射能濃度は指示値と記載する。
- ※3: 指示値が検出限界未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器内の放射能濃度は (Xe135) を記載する。
- ※4: 蒸発器の温度・圧力が調整精度低下を記載する。
- ※5: 4号機使用済燃料プール冷却系一次系ポンプ停止中

2019年5月3日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

測定場所	4/14	4/15	4/16	4/17	4/18	4/19	4/20	4/21	4/22	4/23	4/24	4/25	4/26	4/27	4/28	4/29	4/30	5/1	5/2
①	ND(4.6)	ND(4.8)	ND(4.5)	ND(5.0)	ND(4.5)	ND(4.2)	ND(4.9)	ND(4.5)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(5.1)	ND(5.0)	ND(4.3)	ND(4.8)	ND(4.3)	ND(5.3)	ND(4.5)
②	ND(5.3)	ND(4.8)	ND(4.7)	ND(4.4)	ND(4.4)	ND(3.6)	ND(3.4)	ND(4.6)	ND(4.6)	ND(3.8)	ND(4.7)	ND(5.2)	ND(5.1)	ND(4.9)	ND(4.2)	ND(4.1)	ND(4.4)	ND(3.7)	ND(3.8)
③	ND(4.5)	ND(4.6)	ND(4.2)	ND(4.2)	ND(4.9)	ND(4.8)	ND(3.8)	ND(4.6)	ND(4.6)	ND(3.8)	ND(4.7)	ND(5.2)	ND(5.1)	ND(4.9)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(5.3)
④	ND(3.9)	ND(4.6)	ND(3.9)	ND(4.5)	ND(3.7)	ND(4.7)	ND(4.6)	ND(3.7)	ND(3.7)	ND(4.4)	ND(4.0)	ND(4.6)	ND(4.5)	ND(5.2)	ND(3.6)	ND(4.1)	ND(4.2)	ND(3.7)	ND(3.6)
⑤	ND(4.2)	ND(4.2)	ND(5.3)	ND(5.8)	ND(6.0)	ND(4.8)	ND(5.6)	ND(4.9)	ND(4.9)	ND(4.2)	ND(5.5)	ND(5.4)	ND(5.5)	ND(5.1)	ND(5.2)	ND(6.1)	ND(5.8)	ND(4.6)	ND(4.9)
⑥	ND(4.0)	ND(5.6)	ND(4.3)	ND(4.7)	ND(5.2)	ND(4.0)	ND(4.2)	ND(4.3)	ND(3.9)	ND(3.9)	ND(5.6)	ND(5.4)	ND(3.9)	ND(5.0)	ND(5.2)	ND(5.3)	ND(5.0)	ND(4.8)	ND(3.6)
⑦	ND(4.2)	ND(4.3)	ND(4.9)	ND(4.7)	ND(4.7)	ND(3.7)	ND(4.0)	ND(5.2)	ND(5.1)	ND(4.5)	ND(4.6)	ND(3.7)	ND(4.6)	ND(4.2)	ND(5.3)	ND(3.6)	ND(4.2)	ND(4.9)	ND(4.3)

CS-134 (Bq/L)

測定場所	4/14	4/15	4/16	4/17	4/18	4/19	4/20	4/21	4/22	4/23	4/24	4/25	4/26	4/27	4/28	4/29	4/30	5/1	5/2
①	ND(5.0)	ND(6.0)	ND(5.3)	ND(5.3)	ND(4.5)	ND(5.8)	ND(5.3)	ND(4.4)	ND(4.5)	ND(3.3)	ND(5.9)	ND(5.6)	ND(4.3)	ND(5.3)	ND(5.6)	ND(3.5)	ND(6.0)	ND(4.5)	ND(5.0)
②	ND(4.0)	ND(4.6)	ND(4.0)	ND(4.0)	ND(3.3)	ND(3.7)	ND(3.7)	ND(4.0)	ND(4.8)	ND(4.0)	ND(3.3)	ND(4.3)	ND(4.6)	ND(4.0)	ND(3.9)	ND(4.1)	ND(4.1)	ND(4.4)	ND(3.6)
③	ND(3.8)	ND(5.2)	ND(3.8)	ND(4.6)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(3.0)	ND(5.2)	ND(2.9)	ND(5.1)	ND(5.0)	ND(4.5)	ND(5.0)	ND(4.0)	ND(4.6)	ND(3.5)	ND(4.3)	ND(3.2)	ND(4.3)
④	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(4.7)	ND(5.3)	ND(3.5)	ND(4.1)	ND(4.0)	ND(5.5)	ND(4.6)	ND(4.8)	ND(5.5)	ND(3.9)	ND(2.8)	ND(3.3)	ND(4.6)	ND(3.4)	ND(3.2)	ND(4.4)	ND(3.9)
⑤	ND(5.0)	ND(4.7)	ND(8.2)	ND(6.7)	ND(5.3)	ND(5.1)	ND(6.3)	ND(5.0)	ND(6.3)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(9.1)	ND(5.6)	ND(4.2)	ND(5.6)	ND(5.1)	ND(6.3)	ND(5.9)	ND(7.8)
⑥	ND(4.3)	ND(5.8)	ND(5.6)	ND(4.7)	ND(3.5)	ND(4.7)	ND(4.8)	ND(4.4)	ND(3.0)	ND(3.0)	ND(5.1)	ND(5.6)	ND(4.8)	ND(4.5)	ND(5.3)	ND(4.5)	ND(5.6)	ND(4.9)	ND(3.3)
⑦	ND(4.1)	ND(3.7)	ND(3.2)	ND(4.6)	ND(3.0)	ND(4.0)	ND(4.8)	ND(4.3)	ND(4.2)	ND(4.1)	ND(4.6)	ND(5.0)	ND(4.1)	ND(4.8)	ND(4.0)	ND(5.0)	ND(4.3)	ND(4.0)	ND(3.5)

CS-137 (Bq/L)

測定場所	4/14	4/15	4/16	4/17	4/18	4/19	4/20	4/21	4/22	4/23	4/24	4/25	4/26	4/27	4/28	4/29	4/30	5/1	5/2
①	ND(4.7)	ND(4.8)	ND(5.2)	ND(4.3)	ND(5.2)	ND(4.3)	ND(6.2)	ND(5.3)	ND(4.6)	ND(4.3)	ND(3.7)	ND(5.2)	ND(4.3)	ND(4.8)	ND(4.2)	ND(4.3)	4.5	ND(4.2)	ND(4.8)
②	ND(4.2)	ND(4.7)	ND(4.3)	ND(3.9)	ND(3.8)	ND(3.8)	ND(4.5)	ND(4.1)	ND(5.0)	ND(4.3)	ND(3.9)	ND(4.7)	ND(3.4)	ND(4.1)	ND(3.4)	ND(4.3)	ND(3.9)	ND(5.1)	ND(4.7)
③	ND(4.5)	ND(4.2)	ND(4.9)	ND(4.5)	ND(4.5)	ND(3.4)	ND(4.7)	ND(4.0)	ND(4.5)	ND(4.8)	ND(4.5)	ND(4.2)	ND(3.8)	ND(3.9)	ND(4.3)	ND(4.0)	ND(3.6)	ND(3.6)	ND(4.7)
④	ND(4.7)	ND(3.9)	ND(4.7)	ND(3.4)	ND(4.2)	ND(4.2)	ND(4.2)	ND(4.4)	ND(3.4)	ND(4.9)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(3.4)	ND(4.8)	ND(4.6)	ND(3.4)	ND(3.4)	ND(3.9)	ND(5.1)
⑤	39	43	37	39	41	38	37	36	32	47	36	43	42	39	44	40	44	42	41
⑥	ND(4.7)	ND(5.6)	ND(4.3)	ND(3.7)	ND(4.2)	ND(4.3)	ND(6.8)	ND(4.9)	ND(5.2)	ND(3.4)	ND(6.5)	ND(4.8)	ND(3.4)	ND(3.9)	ND(3.7)	ND(3.7)	ND(4.2)	ND(4.2)	ND(5.5)
⑦	ND(3.8)	ND(4.5)	ND(4.6)	ND(4.7)	ND(5.0)	ND(5.0)	ND(3.4)	ND(5.1)	ND(4.2)	ND(4.8)	ND(4.7)	ND(4.5)	ND(4.3)	ND(5.2)	ND(5.1)	ND(4.3)	ND(3.6)	ND(4.6)	ND(4.1)

※I-131はサンプリング測定を実施していないことを示す。
 ※⑥は⑤が採取できなかったため、地下水流の上流側として想定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
 ※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
 ※⑧を追加で測定(2011/5/30~)
 ※⑨は検出限界値未満を示す、()内に検出限界値を示す。

<測定箇所>
 ①4号T/B建屋南東
 ②プロセス主建屋北東
 ③プロセス主建屋南東
 ④プロセス主建屋南西
 ⑤雑固体廃棄物処理室知理建屋南
 ⑥サイトバンカ建屋南西
 ⑦焼却工作建屋 西側
 ⑧雑固体廃棄物処理室知理建屋北
 ⑨サイトバンカ建屋南東

4/9

2019年5月3日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路										物揚場排水路									
	4月26日	4月27日	4月28日	4月29日	4月30日	5月1日	5月2日	4月26日	4月27日	4月28日	4月29日	4月30日	5月1日	5月2日						
採取日	4月26日	4月27日	4月28日	4月29日	4月30日	5月1日	5月2日	4月26日	4月27日	4月28日	4月29日	4月30日	5月1日	5月2日						
採取時刻	7:57	7:55	7:45	7:40	8:10	8:18	8:18	8:00	7:40	7:40	7:35	8:14	8:23	8:22						
降雨量(mm/日)	14	4	0	0	11	3.5	0.5	4	0	0	0	11	3.5	0.5						
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中						
Cs-134(約2年)	ND(0.66)	ND(0.61)	ND(0.58)	ND(0.54)	ND(0.63)	ND(0.70)	ND(0.65)	1.8	ND(0.98)	ND(0.77)	ND(0.59)	ND(0.91)	ND(0.62)	ND(0.81)						
Cs-137(約30年)	5.3	3.0	3.1	3.1	1.1	2.0	2.1	18	4.5	1.2	1.6	6.0	2.6	2.3						
全β	11	4.9	6.9	7.2	7.1	7.2	4.9	23	5.8	3.4	3.3	9.8	6.1	ND(3.9)						
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	9.9	-						

単位: Bq/L

	K排水路										BC排水路									
	4月26日	4月27日	4月28日	4月29日	4月30日	5月1日	5月2日	4月26日	4月27日	4月28日	4月29日	4月30日	5月1日	5月2日						
採取日	4月26日	4月27日	4月28日	4月29日	4月30日	5月1日	5月2日	4月26日	4月27日	4月28日	4月29日	4月30日	5月1日	5月2日						
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	7:22	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00						
降雨量(mm/日)	14	4	0	0	11	3.5	0.5	14	4	0	0	11	3.5	0.5						
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中						
Cs-134(約2年)	0.81	1.1	0.63	ND(0.86)	ND(0.93)	1.0	1.0	ND(0.68)	ND(0.62)	ND(0.53)	ND(0.57)	ND(0.55)	ND(0.65)	ND(0.61)						
Cs-137(約30年)	16	18	9.5	6.3	13	10	13	1.5	1.2	ND(0.84)	ND(0.82)	0.81	ND(0.61)	0.80						
全β	25	25	14	12	22	19	17	4.7	ND(3.2)	ND(3.0)	ND(3.2)	4.2	ND(3.1)	4.7						
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	100	-	-	-	-	-	-	ND(6.7)	-						

* 本枠内が今回公表予一タ。他は5月2日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

2019年5月3日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/5)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	No.0-17																
	No.0-1	No.0-1-2	No.0-2	No.0-3-1	No.0-3-2	No.0-4	No.1	No.1-6	No.1-8	No.1-9(注)	No.1-11	No.1-12	No.1-14	No.1-16	No.1-17		
採取時刻																	
塩素(単位: ppm)																	
Cs-134(約2年)																	
Cs-137(約30年)																	
その他																	
γ																	
全β																	
H-3(約12年)																	
Sr-90(約29年)																	

採取日	No.2-9																
	1,2号機 ウエルポイント 汲み上げ水	No.2	No.2-1	No.2-2	No.2-3	No.2-5(注)	No.2-6	No.2-7	No.2-8	2,3号機 改修ウエル 汲み上げ水	No.3	No.3-2	No.3-3	No.3-4	No.3-5(注)	3,4号機 改修ウエル 汲み上げ水	
採取時刻																	
塩素(単位: ppm)																	
Cs-134(約2年)																	
Cs-137(約30年)																	
その他																	
γ																	
全β																	
H-3(約12年)																	
Sr-90(約29年)																	

* 太枠内が今回公表データ。他は4月30日にお知らせ済み。
 * NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたとときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

5/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/5)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取日				5月2日											
採取時刻				7:21											
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)				ND(0.39)											
Cs-137(約30年)				ND(0.47)											
その他															
γ															
全β				76											
H-3(約12年)				分析中											
Sr-90(約29年)															

	1号機 ウエルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2号機 ウエル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3号機 ウエル 汲み上げ水
採取日		5月2日	5月2日	5月2日			5月2日	5月2日		5月2日	5月2日	5月2日	5月2日	5月2日	
採取時刻		7:27	8:07	8:20			7:37	7:54		7:50	8:19	8:05	7:35	7:41	
塩素(単位: ppm)							440							290	
Cs-134(約2年)		ND(0.31)	2.6	1.7			ND(0.44)	ND(0.34)		ND(0.38)	ND(1.6)	ND(4.4)	ND(1.0)		
Cs-137(約30年)		ND(0.53)	51	22			0.60	ND(0.43)		0.56	3.2	39	3.8		
その他															
γ															
全β		360	210	8,900			290	4,500		200	560	2,600	ND(13)	20	
H-3(約12年)		分析中	分析中	分析中			分析中	分析中		分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	
Sr-90(約29年)															

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

6/9

7/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/5)海水

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一56号機放水口北側(T-1)	福島第一6号機取水口前	福島第一物揚場前	福島第一1~4号機取水口内北側(東邊除塩北側)	福島第一1~4号機取水口内南側(遮水壁前)	福島第一南放水口付近(T-2)	福島第一港湾口	福島第一港湾内東側	福島第一南防波堤南側(T-0-3)	告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
3月25日	7:37	ND(0.46)	ND(0.56)	ND(0.49)	ND(0.50)	ND(18)	ND(1.9)	0.015	ND(1.9)	9.3	60,000	10,000
3月25日	7:20	ND(0.56)	2.6	3.5	ND(18)	9.3	0.18				30	10
3月25日	7:14	ND(0.56)	2.6	3.5	ND(18)	9.3	0.18				60,000	10,000
3月25日	7:20	ND(0.56)	2.6	3.5	ND(18)	9.3	0.18				90	10
3月25日	7:20	ND(0.56)	2.6	3.5	ND(18)	9.3	0.18				60,000	10,000
3月25日	7:20	ND(0.56)	2.6	3.5	ND(18)	9.3	0.18				30	10

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一港湾内西側	福島第一港湾内北側	福島第一港湾内南側	福島第一港湾中央	福島第一北防波堤北側(T-0-1)	福島第一港湾口北東側(T-0-1A)	福島第一港湾口東側(T-0-2)	福島第一港湾口南東側(T-0-3A)	福島第一南防波堤南側(T-0-3)	告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
3月25日	7:09	ND(0.45)	ND(0.49)	16	ND(1.8)	ND(0.12)					60,000	10,000
3月25日	7:09	ND(0.45)	ND(0.49)	16	ND(1.8)	ND(0.12)					90	10
3月25日	7:09	ND(0.45)	ND(0.49)	16	ND(1.8)	ND(0.12)					60,000	10,000
3月25日	7:09	ND(0.45)	ND(0.49)	16	ND(1.8)	ND(0.12)					90	10
3月25日	7:09	ND(0.45)	ND(0.49)	16	ND(1.8)	ND(0.12)					60,000	10,000
3月25日	7:09	ND(0.45)	ND(0.49)	16	ND(1.8)	ND(0.12)					30	10

* 太枠内が今回公表データ。他は3月26日、29日、4月2日にお知らせ済み。

* NDは検出限界値未満を表し、() 内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* 物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

9/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(5/5)海水

単位: Bq/L

	福島第一 5.6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (高浜除塩北側)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	5月2日	5月2日	5月2日	5月2日	5月2日	5月2日	5月2日	5月2日		
採取時刻	8:38	8:32	8:12	7:46	7:50	7:07	6:44	6:42		
Cs-134 (約2年)	ND(0.53)	ND(0.45)	ND(0.53)	ND(0.52)	ND(0.78)	ND(0.69)	ND(0.39)	ND(0.31)	60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.72)	ND(0.57)	ND(0.57)	2.0	3.8	ND(0.72)	ND(0.55)	0.52	90	10
全β	-	ND(14)	ND(14)	ND(14)	22	9.0	ND(15)	19		
H-3 (約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	-	-	-	-	-	-	-	-	30	10

単位: Bq/L

	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	5月2日	5月2日	5月2日	5月2日	5月2日	5月2日	5月2日	5月2日	5月2日		
採取時刻	6:40	6:38	6:46	7:42							
Cs-134 (約2年)	ND(0.29)	ND(0.28)	ND(0.29)	ND(0.61)						60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.30)	ND(0.30)	0.40	1.0						90	10
全β	ND(14)	15	ND(14)	16						60,000	10,000
H-3 (約12年)	-	-	-	-						30	10
Sr-90 (約29年)	-	-	-	-							

* NDIは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* 物揚場前は、シルトフェンス閉鎖を行った日は閉鎖実施後にもサンプリングを実施。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

14:35 負

1/3

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19583報)

2019年5月3日14時15分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽i南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地下貯水槽 分析結果 [採取日 5月2日] ・地下貯水槽 トリチウム分析結果 [採取日 5月1日] <p>今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。</p> <p>引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。</p> <p>【公表区分：D続】</p>
	※添付の有・無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2019年5月3日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽 分析結果 (2019年5月2日分)

地下貯水槽(ドレン孔水)														
	i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取時刻														
全ベータ(Bq/L)					7:24	7:05								
					150	ND(22)								

地下貯水槽(漏えい検知孔水)														
	i		ii		iii		iv*		v*		vi		vii*	
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取時刻														
全ベータ(Bq/L)											7:36	100		

(注) NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 漏えい検知孔 iv、v、viiは、採取対象としていない。

2019年5月3日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一 廃炉推進カンパニー

地下貯水槽 トリチウム分析結果(2019年5月1日分)

地下貯水槽(ドレン孔水)															
		i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取日		5月1日		5月1日											
採取時刻		7:10		7:41											
トリチウム(Bq/L)		ND(210)		ND(210)											

半減期 トリチウム:約12年

地下貯水槽(漏えい検知孔水)															
		i		ii		iii		iv*		v*		vi		vii*	
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取日		5月1日	5月1日	5月1日	5月1日										
採取時刻		※	※	※	※										
トリチウム(Bq/L)		※	※	※	※										

半減期 トリチウム:約12年

(注1)トリチウムは月1回分析を行っている。
(注2)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
* 漏えい検知孔iv、v、viiは、採取対象としていない。

※水位不足により採取できず

3/3

14:25 受

1/2

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19584報)

2019年5月3日14時15分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第8137報他でお知らせした、1号機放水路上流側立坑においてCs-137の濃度が上昇した事象、及び第10182報他でお知らせした、2号機放水路上流側立坑において全ベータ放射能及びトリチウム濃度が上昇した事象について、1号機及び2号機放水路立坑水の分析を実施しましたので、以下のとおり報告します。 ・福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果 [採取日 5月1日] 今回の分析結果については、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。今後も監視を継続していきます。 【公表区分：その他】
※添付の有・無	
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2019年5月3日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一 廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果

単位:Bq/L

	1号機放水路立坑水		2号機放水路立坑水	
	上流側	下流側	上流側	下流側
採取日	5月1日	5月1日	5月1日	5月1日
採取時刻	8:09	7:49	8:00	7:52
Cs-134(約2年)	180	52	69	ND(12)
Cs-137(約30年)	2,100	830	860	78
全β	2,900	2,400	1,200	150
H-3(約12年)	180	380	ND(110)	290

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。